

商品名 献血ポリグロビンN5%静注2.5g/50mL 医薬品基本情報

薬効	6343 血漿分画製剤	一般名	pH4処理酸性人免疫グロブリン注射液 (1)
英名	Polyglobin N	剤型	注射液
薬価	20365.00	規格	2.5g 50mL 1瓶
メーカー	日本血液製剤機構	毒劇区分	

献血ポリグロビンN5%静注2.5g/50mLの効能・効果

低ガンマグロブリン血症、無ガンマグロブリン血症、重症感染症、特発性血小板減少性紫斑病、川崎病の急性期

献血ポリグロビンN5%静注2.5g/50mLの使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分でショックの既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	原則禁止
3. IgA欠損症、抗IgA抗体を保有、腎障害、脳血管障害又はその既往、心臓血管障害又はその既往、血栓塞栓症又はその恐れ・疑い、溶血性貧血、失血性貧血、免疫不全、免疫抑制状態、心機能低下	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	慎重投与
4. 血液型がO型以外、インスリン投与が必要	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

献血ポリグロビンN5%静注2.5g/50mLの副作用等

1. 血圧降下	記載場所	用法・用量
	頻度	頻度不明
2. 無菌性髄膜炎、項部硬直、発熱、頭痛、悪心、嘔吐、意識混濁、急性腎障害、腎機能検査値悪化、BUN値悪化、血清クレアチニン値悪化、尿量減少、血小板減少、脳梗塞、心筋梗塞、肺塞栓症、深部静脈血栓症、血栓塞栓症、中枢神経症状、眩暈、意識障害、四肢麻痺、胸痛、突然の呼吸困難、息切れ、下肢疼痛、下肢浮腫、心不全、心不全悪化、呼吸困難、心雑音、心機能低下、浮腫	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明

3. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、頻脈、喘鳴、胸内苦悶、血圧低下、脈拍微弱、チアノーゼ、著しいAST上昇、著しいGOT上昇、著しいALT上昇、著しいGPT上昇、著しいAl-P上昇、著しいγ-GTP上昇、著しいLDH上昇、肝機能障害、黄疸	記載場所	重大な副作用
	頻度	5%未満
4. 過敏症、蕁麻疹、徐脈、白血球減少、嘔吐、体温低下	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
5. 発疹、好中球減少、好酸球増多、嘔気、発熱、頭痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
6. そう痒、溶血性貧血	記載場所	その他の副作用
	頻度	0.1%未満
7. 過敏反応、脳梗塞、心筋梗塞、血栓塞栓症、発熱、急激な貧血、重篤な全身症状、持続性貧血、心不全、心不全悪化、ショック、溶血性貧血、胎児への障害、流産、胎児水腫、胎児死亡、皮膚潰瘍、皮膚壊死	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

献血ポリグロビンN5%静注2.5g/50mLの相互作用

1. 薬剤名等：非経口用生ワクチン

発現事象 効果が得られない

投与条件 -

理由・原因 本剤の主成分は免疫抗体であるため、中和反応により生ワクチンの効果が減弱

指示 注意

献血ポリグロビンN5%静注2.5g/50mLの配合変化

1. 薬剤名等：他剤

発現事象 -

投与条件 -

理由・原因 -

指示 禁止



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『DIR』